

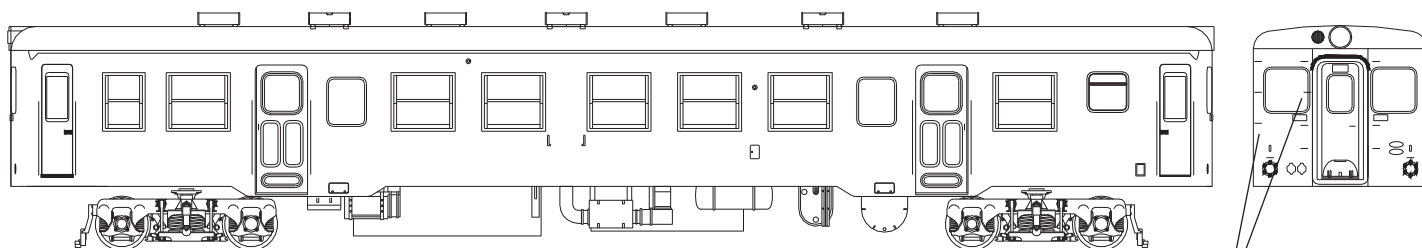
【N】

K-3078 キハ20（ユニットサッシ改造車）

M-136 キハ20用インレタ1（ユニットサッシ改造車用）

P-037 気動車用パーツセット1（10・20系用）

※20系DCコンバージョンキットシリーズの新作。四国地区で見られたユニット窓改造車を製作。既発売のキハ20初期車と同様のトミー製キハ20系とのコンバージョンキット。前面はメタル製パーツとし、種車の分解をしなくても組立てられるようになっています。この他、手すり等の小パーツ・テールライトが付属します。また、ユニット窓改造車のナンバー・所属標記をまとめたインレタも製作します。10・20系DC用の各種手すり・ステップパーツ等をまとめたパーツセットをリニューアル。手すりの形状を見直し、前面・端部の昇降ステップ等を追加しました。



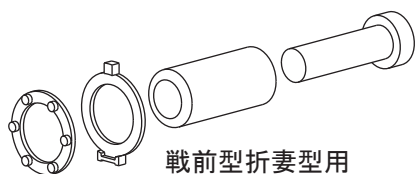
※キハ20ユニット窓車

側面客窓が更新工事によりユニット窓に改造されました。当初は首都圏色でしたが、後に四国色となっています。

※パーツセットは後位側に付く足掛けを追加

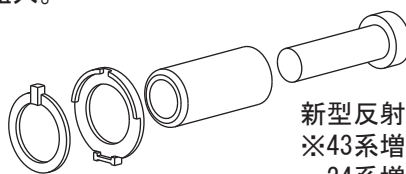
P-230 客車用テールライト

※挽き物のライトケース・レンズと戦前・戦後型の旧型客車から10系・50系までの各車に対応した受金・反射板受けのエッチングパーツが付属します。取付け径：φ1.2・4組入。



戦前型折妻型用

切妻車用 ※（43・60系・10系後位側）はボルト付パーツのみ



新型反射板受けタイプ

※43系増設側・10系前位側・24系増設側・50系等



※折妻タイプ スハフ32



※切妻タイプ オハニ36

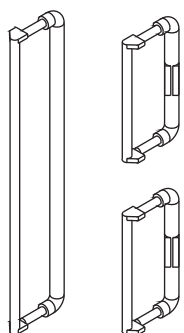


※新型タイプ オユ10前位

【16番】

PH-283 新型国電用乗務員ドア手すり2（改造車・事業用車用）

※新型乗務員ドア脇に取り付けられている手すりパーツ。73形改造車や事業用車の一部は客室側の手すりが同寸法になっていました。ロスト製左右1対入。



※73形近代化改造車や同車改造事業用車の一部は客室側手すりが上下共に短いタイプとなっていました。

【16番】

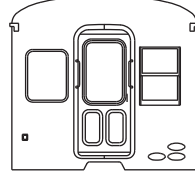
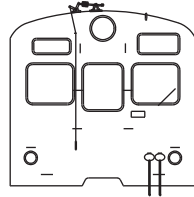
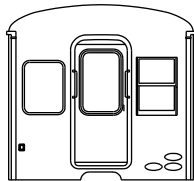
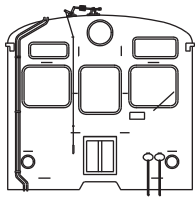
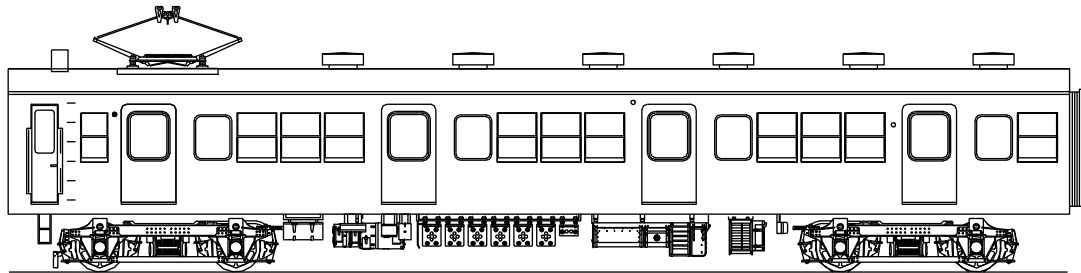
KH-2075 クモハ73500番代（奇数・郡山工）/近代化改造車（幡生工）

KH-2076 モハ72近代化改造車（大船工/幡生工）

73形シリーズの新作。クモハ73500番代はモハ72（旧63形）を先頭車化する際に近代化改造車と同等の車体に載せ換えて登場した車輛です。郡山・大井・鷹取の各工場で施工されましたが、前面・妻板の縦樋・キャンパス押え、乗務員ドア後方の昇降ステップ等に各工場製で差異が見られました。近代化改造車幡生工タイプは角窓タイプの客窓・前面に方向幕に取り付けと前述の500番代とほぼ同等のディテールとなっていました。クモハは側面のディテールがほぼ同一の郡山工場製500番代奇数車と幡生工場製近代化改造車が選択出来ます。。大船工場製・幡生工場製モハ72近代化改造車は共に角窓タイプの車輛です。こちらも妻板への取付けパーツの選択で各タイプを製作出来ます。

キットは既発売の73形キットと同様エッチング+プレス折り曲げの車体に妻板・ドアの各種エッチングパーツが付属したボディキット。雨樋取り付け部分にはガイドラインを設け製作し易くなっています。各種配管止め・パンタ鍵外し線等のロスト及びメタルパーツが付属。屋上配管はアース線止めも加えてフルパイピング出来るようになりました。クモハには旧型テールライトも付属します。

台車・床下機器・パンタ・ベンチレーター・ヘッドライト類・インレタは別途購入となります。

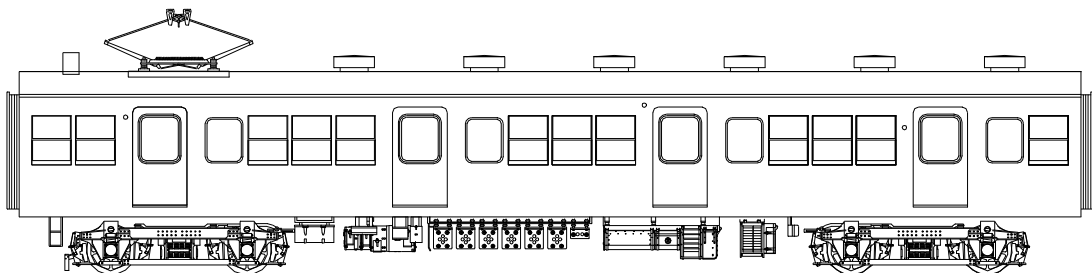


クモハ73500番代奇数:郡山工場タイプ

501～511（奇数）が該当。前面に雨樋が回り込んでいます。妻板は縦樋が付きます。

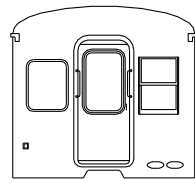
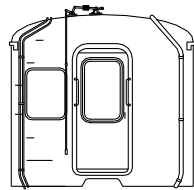
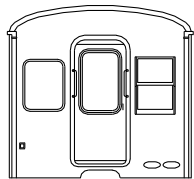
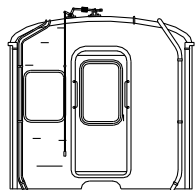
クモハ73近代化改造車:幡生工場タイプ

013・021・027・033・277が該当。前面には角型の運行灯・方向幕が付き、妻板は雨樋漏斗のみ取付け。



モハ72近代化改造車:大船/幡生工場タイプ

角窓タイプの大船工場・幡生工場改造車。妻板ディテールを選択することによりそれぞれの工場タイプが製作出来ます。



モハ72近代化改造車大船工（111・143）
縦樋・キャンパス押え有り

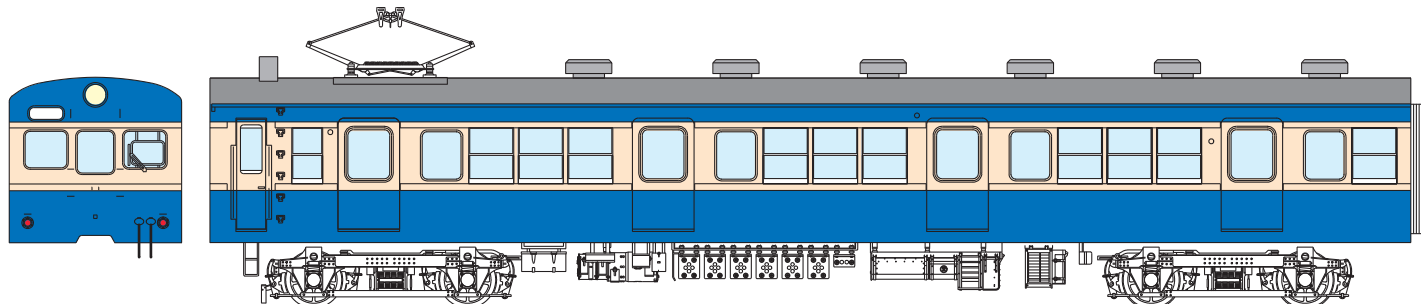
モハ72近代化改造車幡生工（004・227・249）
漏斗のみ

KH-2077 御殿場線セット1 (クモハ73359+サハ78456)

73形路線シリーズで御殿場線を展開します。同線は比較的長距離の路線のためトイレ付車両が配置されたのをはじめ、旧63形・戦前型改造車や各種新製車さらに試作改造車等が集められ非常にバラエティ豊かな車両が見られた路線でした。発売中の可部線シリーズと同様、これら個性的な車両を順次製作していく予定です。

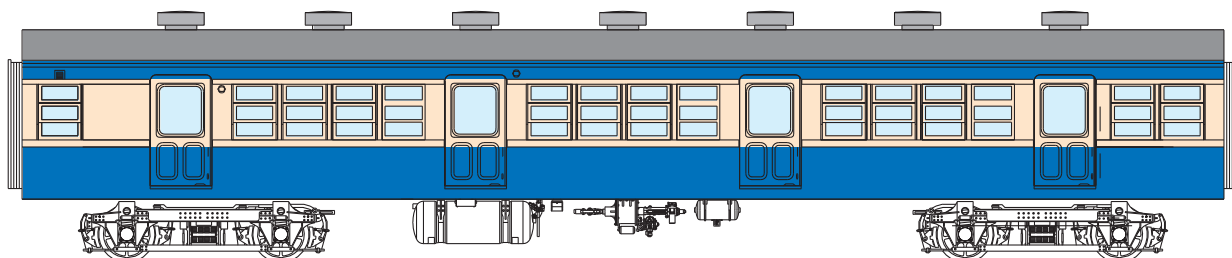
第一弾は吹田工場製近代化改造車でシル・ヘッダー付の「クモハ73 359」とトイレ取付け改造車の「サハ78 456」を製作。キットは従来の73形キットシリーズに準じています。クモハにはロスト製の各種配管止め・パンタ鍵外し線・メタル製パンタ台座の他、テールライトが付属します。床板はMP・パワトラの両方に対応出来るようになっています。また、両車共に床下機器が付属します。

パンタ・ベンチレーター・ヘッドライト・動力・台車・インレタは別途購入となります。



クモハ73 359

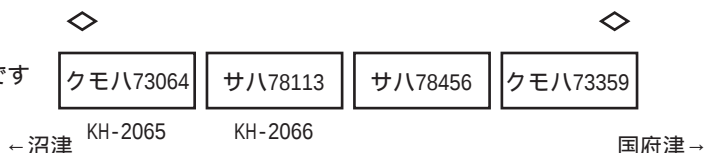
近代化改造車のスタイルながらシル・ヘッダー付となっていたのが特徴です。側窓は前作「近代化改造車大井工タイプ」と同様、3ピース構造で再現してあります。



サハ78 456

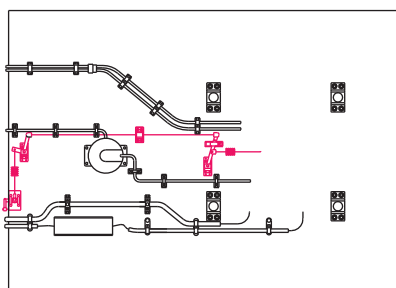
サハ78450番代の内、456・457は旧サモハ改造のサハ78300番代が種車となっています。しかし、456は元奇数車・457は元偶数車となっていたので、車体の向きが逆となっていました。このため、両車ではドアの開く方向とトイレ取付け位置が逆向きとなっています。456は元の車両の後位側にトイレが取り付けられていました。また客ドアは旧タイプのHゴム窓・プレスドアとなっていました。

本セットと既発売製品との組み合わせで出来る編成例です
実際の編成は確認出来ていません。



PH-284 国電用配管セット3 (115系300番代用2)

115系300番代(後期車:小山区配置車の一部)用の母線・作用管・アース線用各種配管止めのセットを製作。こちらはヒューズ箱が車体外寄りに取り付けられたタイプ用のパーツ構成となっています。妻板側の一部パーツを既発売のパーツと置き換えることで妻板に配電盤の無い初期車(301~328)も製作出来ます。屋上配管用の治具シールも付属します。



ヒューズ箱が車体外寄りに付いたタイプ用。
「PH-199 パンタ鍵外しセット9(新型国電用2)」(図の赤線部分)との組み合わせで屋上配管類を完全再現出来ます。